

# 衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会ニュース

平成 25. 4. 19 第 183 回国会第 10 号

4 月 19 日（金）、第 10 回の委員会が開かれました。

## 1 衆議院小選挙区選出議員の選挙区間における人口較差を緊急に是正するための公職選挙法及び衆議院議員選挙区画 定審議会設置法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第 51 号）

- ・新藤総務大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。
- ・ふくだ峰之君（自民）から質疑終局の動議が提出され、採決を行った結果、賛成多数をもって可決されました。
- ・井出庸生君（みんな）及び佐々木憲昭君（共産）が討論を行いました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成－自民、公明 反対－みんな、共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 井出庸生君（みんな）

- ・本改正案においても、一票の較差は 2 倍に限りなく近い数字になっているが、較差 2 倍未満で良いのか、一人一票が正しいのか新藤総務大臣の所見を伺いたい。
- ・一票の較差に関する高裁判決で、それぞれ都道府県が上告をしているが、その上告の理由についての総務省の見解を伺いたい。
- ・人口推計によれば、0 増 5 減を行ってもすでに較差が 2 倍を超えている選挙区があるとの報道があるが、当該報道について新藤総務大臣の所見を伺いたい。

### 佐々木 憲 昭君（共産）

- ・本改正案は、一人別枠方式を事実上残したものであるかについて、新藤総務大臣の所見を伺いたい。
- ・選挙制度は、多様な民意を反映するべきものでなければならぬと考えるが、新藤総務大臣の所見を伺いたい。
- ・議員定数の削減に関して、海外と比較した場合、また歴史的に見た場合、現在の日本における国会議員の定数の多寡について総務省に伺いたい。